

目次

(ページ)

第34回シンポジウム「高齢社会を共に生きる」

開会挨拶 公益財団法人 日本生命財団 理事長 甲斐 啓史……………2

第1部 基調講演

「コロナ禍での学びとこれからの福祉の展望」……………5
白澤 政和 氏 (国際医療福祉大学大学院教授)

第2部 実践報告(地域福祉チャレンジ活動助成成果報告)

「着物の再生とシニアの手仕事が、子どもと高齢者の居場所を育む」……………22
古山 明美 氏 (NPO法人陽だまりの家 理事長)

(講評) 宮城 孝 氏 (法政大学現代福祉学部教授)

「移動支援を柱とした住民主体による地域共創モデル事業」……………29
鶴岡 良一 氏 (NPO法人イーモビネット 代表理事)

(講評) 市川 一宏 氏 (ルーテル学院大学教授・学術顧問)

「山間へき地の過疎地でも安心して元気に暮らせる地域づくり活動」……………37
辻本 恵則 氏 (NPO法人東吉野村まちづくりNPO 理事長)

(講評) 黒田 研二 氏 (西九州大学看護学部教授)

「『福祉農園』から始まる『農村版地域包括ケアシステムの構築』」……………44
熊谷 哲周 氏 (高松第三行政区ふるさと地域協議会 事務局長)

第3部 総合討論

「コロナ禍を超える新たなつながりに向けて」……………49

コーディネーター: 上野谷加代子 氏 (同志社大学名誉教授)

コメンテーター: 白澤 政和 氏 (国際医療福祉大学大学院教授)

シンポジスト: 古山 明美 氏 (NPO法人陽だまりの家 理事長)

鶴岡 良一 氏 (NPO法人イーモビネット 代表理事)

辻本 恵則 氏 (NPO法人東吉野村まちづくりNPO 理事長)

熊谷 哲周 氏 (高松第三行政区ふるさと地域協議会 事務局長)

作成中

第28回ワークショップ「高齢社会実践的研究助成 成果発表」

開会挨拶 公益財団法人 日本生命財団 専務理事・事務局長 伯井 穂文……………66

第1部 若手実践的課題研究助成

「認知症ケアユニット(認知症ケア専用病床)の効果についての研究」……………68
多胡 雅毅 氏 (佐賀大学医学部附属病院 准教授)

「緊急入院された高齢者における社会的脆弱性評価尺度の開発と検証」……………72
中尾俊一郎 氏 (大阪大学医学部附属病院 特任助教)

「認知症に伴うアパシーへの訪問指導を通じた医療・介護連携の実践」……………76
鐘本 英輝 氏 (大阪大学大学院 助教)

「主観的口腔機能と要介護認定発生の関連: 8年間の前向き追跡研究」……………80
松崎 英章 氏 (福岡みらい病院 リハビリテーションセンター)

「パンデミックにおいて実践可能なフレイル予防支援策の開発」……………84
篠原 智行 氏 (高崎健康福祉大学 准教授)

「地域医療における“かかりつけ管理栄養士”の必要性と普及啓発」……………88
井尻 吉信 氏 (大阪樟蔭女子大学 教授)

第2部 実践的課題研究助成

「『夢前花街道事業』と『加点数健診事業』の連携による地域活性化実践研究」……………94
藤岡 秀英 氏 (神戸大学経済学研究科 教授)

「高齢者の生きがいを増進する多世代演劇ワークショップの実践研究」……………98
井上真智子 氏 (浜松医科大学地域家庭医療学講座 特任教授)

ご参考

高齢社会先駆的事業助成・地域福祉チャレンジ活動助成(2013年度～)一覧……………103

高齢社会シンポジウムの開催一覧……………111

高齢社会ワークショップの開催一覧……………114